

人々の生活とつながりを育む河川 ～佐奈川を美しくする会の取り組み～



小学生を対象にした水生生物観察会



地元中学生の環境活動体験学習(河川清掃)

<活動内容>

佐奈川は古くから農業用水として流域の農業を支え、住民の生活と密接なかかわりを持ってきたが、近年の護岸改修に伴い安全性が向上する反面、川と子供達のかかわりが希薄となっている。

清掃活動、生物観察会、稚魚放流、植栽等の活動を実施している。河川に接する機会を増やす事で、佐奈川に対する愛着が育まれ、継続的な環境保全に繋がっている。清掃活動は平成16年から39回延べ4,627人、生物観察会は平成21年から年1回、延べ230人が参加。魚の放流は延べ約3,400匹になる。

活動主体

佐奈川を美しくする会

対象となる社会資本

一級河川佐奈川 ※管理者:国土交通省